



たまがわ 広報

編集と発行
福島県石川郡玉川村役場
丹内栄一
でんわ川辺 1・39・124
印刷所
須賀川市加治町69
有限会社 円谷印刷

村のようす (1月1日現在)

世帯数 1,426戸
人口 7,823人
男 3,818人
女 4,005人
面積 46.65 K^m²



成人おめでとうございます

はたちの胸のなかに
大きな夢を育ててください
今日に疲れず
きびしい風雪に耐えて
花は咲くのです
とおいものとなつた
はたちへの郷愁をこめて
ひたすらに祈る
ゆくてに幸多くあれと……

木代子

二月の行事予定表

総務課 (議会)

- 上旬 農業基本調査
- 上旬 全員協議会
- 各区より補助事業申請の査定
- 上旬 合併記念碑建設常任委員会
- 上旬 正副議長各委員長会議
- 中旬 経済土木委員会

税務課

- 二五日 固定資産税第四期分納期
- 二七日 所得税確定申告 (営、庶、業) 相談

住民課

- 一日 乳幼児健康相談
- 六日 鉤虫病対策検便 (竜崎地区)
- 一五日 妊婦検診

産業課

- 一と四日 国土調査F工程県検査
- 六日 和牛子牛生産検査 (西部)
- 七日 須釜たばこ収納所収納 (東部)
- 六と二五日 須釜たばこ収納所収納
- 一〇日 自作農協会役員会
- 二〇日 農業委員会

教育委員会 (公民館)

- 二日 石川地方婦人学級運営研究会
- 六と八日 石川地方青年学級生研修会
- 八と一〇日 県下青年学級生大会磐梯青年の家
- 一日 玉川村民碁棋大会
- 一五日 青年学級
- 一六日 県実験婦人学級
- 二二日 青年学級
- 二三日 県実験婦人学級
- 二六日 村民芸能大会

県知事を囲む 懇談会

③

南須釜の塩沢さんよ 多い県である福岡、愛
 高等学校の入試定 知等は人口が二倍ある
 員問題に關連して県立 が学校の数は同じであ
 石川高校の増員或は石 県立高校は授業料
 川郡内に実業学校の設 が九〇〇円で済むし施
 置を願いたい。 設が有るので入学出来
 木村知事より 県立 る様努力する。尚高校
 高校の数は全国で一番 に無理をして進学させ

るより中学卒業より手
 職を覚えさせる事も考
 へて欲しい。
 小高の矢吹幸夫さん
 より
 (一)県内各地から通学出
 来る個所に大学を設
 置する考へはないか
 (二)農村は貧困のため大
 学にも行けない。そ
 の原因の一つに農作
 物の価格が安定して
 いないことも上げら
 れるが農産物の価格
 安定策策については

どうなっておるか。
 (三)休猟区設定による農
 作物被害の補償をし
 てもらいたい。
 (四)須賀川母畑線の道路
 が悪いので改修して

もらいたい。
 木村知事より
 (一)設置する考へはもっ
 ておるが、適当な場
 所がなく困ってお
 る。現在経済学部、

学芸学部があるが此
 に工科を加へて三科
 の大学を設置したい
 (二)野菜の価格安定につ
 いては現在行ってお
 る物に「いんげん」

「白菜」「きゅうり」
 「とまと」があるが
 将来は価格補償制度
 をして鶏卵果樹
 等にも実施したい。
 農村から上京してい
 る者のために学生寮
 を設置して現在四〇
 名収容しておるが近
 い将来二〇〇人位収
 容出来るようにしな
 るべく負担の軽減を
 はかりたい。

(一)新産都市に關連して
 郡山にはバス汽車と
 便利であるが平に通
 づる道路は悪いので
 改修工事を御願いし
 たい。
 木村知事より 千五
 沢に霜害があると云う
 ので行った際霜害は大
 したことはなかったが
 千五沢道はたしかに悪
 かった。土木事務所長
 さんに向つて、こんな
 悪口を言はれないよう
 によく現地を調査して
 善処して下さい。
 平に通づる道路は現
 在平の方から改修工事
 を行つておるので後二
 三年で補装改修され
 るのもうしばらく御
 待ち願いたい。
 中の小針安司さんよ



「光陰矢の如し」という諺どおり月日の経
 つのは本当に早いものです。複雑な人間組織
 の中に「さる」にも似た赤い顔にしわを寄せ
 てうぶ声を立ててからもう二十年もの月日が
 流れていたので。年令と自分を照らし合
 わせてみると年ばかりとってしまつて人間的
 成長は？と考えても残念なことに自分自
 身でうなづける様な成長がないのです。
 今ここに、成人の日を迎え、大人の仲間入
 りを認められても私にはその資格がない様な
 気さえ致します、と同
 時にわがままだった今
 までの考え方や行動を
 反省せずにはおれない
 気持です。「二十歳」

ければならないのと同じなのです。それがど
 んなに苦しいことであるかを私達は身を持っ
 て知らなければならぬのです。そう思うと
 いささか後退の体をとつてしまいたい気が
 現われるのを白状しなければなりません。
 私達は何に對しても責任を問われるこれから
 の生活を慎重に見つめたいと思います。
 若さの為に走りやすい感情をコントロール
 し物事の正しい判断、選択、決断が出来る様、
 努力しなければなりません。それが完全に出

作られました。私達は理解に苦しみました。
 そしてその矛盾にいかさえ覚ええました。
 人間は動物とは違ふのです。従つて他から
 作られるべきではなく自らの自覚によって、
 自己を形成しなければいけないのだと信じて
 おります。その自覚のないものが他から人づ
 くりされるのはやむを得ないとしても、私達
 はあくまで自己の人間形成に努力をする。そ
 ういう生き方を考えなければなりません。
 よく人間の言うことをきき分けて命令に忠実
 な犬が最も良い犬と言えま

が、人間は自らの判断と信念
 とを持つて積極的に行動する
 ものが最も良い人間である
 ところに「人づくり」とか「期
 待される人間像」とかを簡単に叫べないむず
 かしさがあると思ふのです。
 初めと与えられる今度の選挙権を私達は
 事にしなければならぬと胸に痛く感じまし
 た。私達はさらに目を開いて私達の社会や人
 生を見つめていきたいと思ふます。
 それから今日の私達の姿を一番目を細めて
 喜んでくれた両親の今までの口には尽くせな
 い苦勞と愛情に對して心から感謝することも
 忘れてはならないはずで

成人式を迎えて

小高 溝井 栄子

今日はこの言葉の響きがとても快く、また反
 面思苦しく私の胸に広がるのです。快い響き
 はこれからの人生の夢と希望の響であり、息
 苦しい響きは成人の責任とそれから人間社会
 の矛盾の響きなのかも知れないと思ひました
 私達は今までの気楽な生活を一掃し裸にな
 っ、夢と希望あるいは理想実現の爲の努力
 を矛盾だらけの世界の中に生かしていかなけ
 ればなりません。温室に育つた草花が野原で
 冷たい風に吹きつけられながら咲いていかな

来る様にすれば本当の意味の人間の成長と言
 えるのでしよう。もちろん一生がかつてもそ
 ういった人間の成長を望むことは不可能でし
 ょう。しかし一つでも成長出来る様努力をし
 ます。私達の判断、選択、そして決断が期待
 される最も身近な問題として選挙が控えてお
 ります。毎日、黒い霧、汚職といった不愉快
 な文字で新聞をうすめていた私達の国の羅針
 盤とも言える国会、その中で盛んに「人づく
 り」が叫ばれ、期待される人間像なるものが

忘れはならないはずで

(一)農家収入パランスの
 問題について。
 現金収入が少く農繁
 期には高い労賃を仕払
 い農閑期には労力が残
 って困る。出稼ぎにも
 相当出でるので農閑
 期利用の方法はないか
 木村知事より 工場
 誘致も考へられるが農
 閑期だけの工場もない
 ので此の地方に適した
 方法を考へ地方の特殊
 性を生かした方法を県
 に教へて戴きたい。
 (二)く

議 会 だ よ り

◎定例会

昭和四十一年第四回定例会は去る十二月十六日招集され、全出席のもとに会期七日間と決定、開会冒頭、十一審議員、九審議員七審議員より、農政問題、文教問題、土木問題、財産管理問題、母煩ダム問題等について熱のこもった一般質問が行われた。

この定例会で決議された主な案件は次のとおりである。

議案第三十四号 昭和四十一年度一般会計補正予算(第三

号)案 原案通り可決
議案第一号 合併記念碑建立に関する決議(案)(議員提出) 原案決議
議案第三十五号 国民年金印紙購入基金の設置及び管理に関する条例について 原案通り可決
議案第三十六号 水谷工業に対する砂利提供に関する事務調査について(議員

衆議院選挙終る 女性の政治認識高まる

永久選挙人名簿に移行されて初めて執行された、衆議院議員総選挙の投票率は八四、四八%と郡下最下位の成績に終りましたが、今度の選挙で特に感じられたことは、女の投票率のよいことで女性が政治への責務を認識されたあらわれと思えます。

各投票区及び郡下町の成績は次のとおりです。

石川管内投票率

石川町	八九・七六%
浅川町	八五・二一%
古殿町	八五・七〇%
平田村	八七・七三%
大東村	九二・六〇%
玉川村	八四・四八%
計(平均)	八七・九四%
県平均	八二・〇〇%

昭和42年1月29日執行衆議院議員総選挙投票結果表

投票区	当日の有権者数			投票者数			投票率		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
川 辺	296	350	646	245	306	551	82.77%	87.43%	85.29%
小 高	553	616	1,169	478	526	1,004	86.44%	85.39%	85.89%
竜 崎	336	383	719	305	321	626	90.77%	83.81%	87.07%
須 釜	476	532	1,008	393	468	861	82.56%	87.97%	85.42%
吉	145	158	303	122	141	263	84.14%	89.24%	86.80%
山小屋	145	163	308	99	137	236	68.28%	84.05%	76.62%
四 辻	156	162	318	107	129	236	68.59%	79.63%	74.24%
計	2,107	2,364	4,471	1,749	2,028	3,777	83.01%	85.79%	84.48%

税務課より御知らせ

◎所得税の確定申告が始まります

今年も所得税の確定申告の時期が近づいてきました。所得税の確定申告とこれに伴う納税は2月16日から3月15日までに行うことになっています。

今年からは、申告手続きの簡素化を図るため、所得税、事業税、住民税の3税の申告手続きが一本化され、税務署に所得税の確定申告を提出した人は、県の事業税や市町村の住民税の申告を提出しなくてもよいことになりました。

所得税の納税相談は、2月下旬から3月15日まで税務署や税務署員が向ういた各市町村役場等で行なわれますが、所得の計算や申告書の書き方などわからない人はその時に相談下さい。

申告書の提出が期限に遅れますと、無申告加算税がかかりますから期限内に申告して下さい。

なお、申告によって確定した税金も3月15日が納期限になっておりますからお忘れなく納税をすまされるようお願いいたします。

◎所得税第3期分の延納ができます

所得税第3期分の税額が、予定納税の2期分税額と予定年税額2割を合計した額を超えており、期限までに完納できないような場合には、その超える部分は5月31日まで延納できますから、申告書裏面のミシン線の下の延納申請らんに申請事項を記入して下さい。

◎贈与税の申告と納税

41年中に財産の贈与を受けた方の贈与税の申告と納税は2月1日から3月15日までとなっています。期限内に申告と納税を済ませるようお願いします。

本村の人口動態

昭和四十二年一月一日現在の玉川村の人口は七、八二三人、昨年より一九八人の減。村の人口は年々減っておりすが我が村でも一九八人減っております。出生一〇八人、死亡七二人で、自然増三六人、転出四二〇人、転入一八六人で二三四人の減となり、差引一九八人の減となります。部落別の戸数、人口、及一年間人口の動きは次のとおりです。

昭和42年1月1日現在の戸数及人口

部落名	戸数	男	女	計
川 辺	196	518	568	1,086
蒜 生	39	112	111	223
小 高	217	557	575	1,132
中	135	331	355	686
岩 法 寺	78	241	240	481
竜 崎	130	367	396	763
南 須 釜	298	777	798	1,575
北 須 釜	153	433	431	864
吉	78	216	229	445
山 小 屋	44	105	133	238
山 新 田	8	20	28	48
四 辻 新 田	50	141	141	282
合 計	1,426	3,818	4,005	7,823

男			女			計		
転入	転出	差	転入	転出	差	転入	転出	差
89	192	+24	97	228	+12	186	420	+36

◎臨時会

本年最初の第一回臨時会は一月二十日午前九時招集され、人事院の勧告に基づく職員給与改正の案件を中心として次の六議案が全員賛成により決議された。

議案第一号 専決処分承認を求めらるることについて。
議案第二号 専決処分の承認を求めらるることについて。
議案第三号 玉川村税条例の一部を改正する条例について。
議案第四号 玉川村税条例の一部を改正する条例について。
議案第五号 昭和四十一年度玉川村一般会計補正予算(第五号)案
議案第六号 昭和四十一年度玉川

職員給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する。議案第四号
玉川村税条例の一部を改正する。議案第五号
昭和四十一年度玉川村一般会計補正予算(第五号)案
議案第六号
昭和四十一年度玉川

火の用心



村国保特別会計補正 予算(第二号)案

新しい農業技術習得のため 中堅青年を県外に派遣

玉川村では毎年優秀な青年を県外に派遣し...

日進月歩の農業新技術を習得させていますが本年度も約一ヶ月間岩法寺の大竹義明君、竜崎の小林茂夫君の両君を温室作物栽培研究のため静岡県清水市三保へ、四辻の塩田勝利君を和牛肉牛の飼育研究のため埼玉県鴻巣市へ南須釜の円谷忠重君と大野式吉君の両君を酪農研究のため北海道江別市へそれぞれ派遣いたしました。習得した新しい技術を我が村の農業発展のために活用されるよう御願いたします尚派遣報告は印刷して

御協力有難う御座居ました

共同募金歳末助け合い運動優秀成績で完了

玉川村 共同募金会石川支会玉川分会
玉川村社会福祉協議会

昨年十月一日より十二月末日迄展開致しました共同募金、歳末助け合い運動につきましては、村民皆様の多大なる御協力に依りまして何れも目標額を突破し優秀なる成績を以て完了致しました。

共同募金については目標額二五四、一七六円に対し募金納入額二五七、四七八円となり全額県に送金致しました。

歳末募金は目標額八七、六三四円に対し募金納入額一〇五、二七〇円と極めて優秀な成績を納め県目標額七、五〇〇円を県に納入、残額を村内被保護世帯要保護世帯、長期入院者に対し、各民生委員が訪問して夫々慰問金を送りました。

感謝の礼状もたくさん来ております。比等

北海道の旅 (六)

溝井 一郎

熊の彫刻土産に買へと洋装のアイヌ娘が吾にさ、やく

洋装に身飾るアイヌ娘よりせがまれて熊の彫刻を買ふ

バスはや、下りとなりて速度増しぬたちまちにして洞爺湖の街

かがやきてバスの窓辺に湖展く蝦夷地の悲話秘めたる如く

日盛りを湖よりの風涼しければ宿の障子を大きく開く

正月五旬

関根 栖泉

初霜の川面に陽気な泡のたつお降りの髪濡し来る妻白髪お降りの濡色つくす田圃かなうすれゆく喜びの迎い絵門松小正月今日一日のむなしさに

御礼申し上げます。昭和四十二年一月

お誕生おめでとう

おめでとうございます (十二月分の出生届書から)

部落	出生児氏名	世帯主名	続柄
川辺	小針政美	政治	二男
岩法寺	須釜典子	亀松	孫
ク	吉田雅彦	常吉	孫
竜崎	小林伸一	金一	長男
南須釜	塩沢勇雄	重正	孫
北須釜	小針義美	一郎	六男
四辻新田	渡辺実光	秋	二男

先月の日誌より

逝去お悔み申し上げます

(十二月分の死亡届書から)

部落	死亡者氏名	世帯主名	続柄
川辺	鈴木シノ	繁正妻	三三 議会議務、文教員会
中	仁井田為次	主 仁一の父	三二 議会議務、文教員会
竜崎	鈴木寅三	忠男の祖父	三三 議会議務、文教員会
南須釜	熊谷太市	直勝養父	三三 議会議務、文教員会
北須釜	瀬谷寅藏	哲男父	三三 議会議務、文教員会

税金も納めたし 税も納めたし



成人式も終り多勢の人達が大人の仲間入りをしたが、成人者は勇氣と責任をもって人生の第一歩を踏出して下さい。

衆議院議員総選挙も終り新しい議員が選出されましたが、我々国民の期待に反せず、祖国日本の振興に活躍されんことを皆さんと共に望むものです。

一日は建国記念日である、制定に関してはいろいろ問題もありませんでしたが、日本国の誕生日であり、有意義なことである。一家揃って御祝ひ致します。

四日は立春、一日と暖かくなる事と思えますが、寒さはきびしいので御体に充分気を付けて下さい。

泉地区葉たばこ収納おわる

泉郷取扱所の葉たばこ収納は一月十日より開始され二月一日に終了いたしました。個人では最高一五二、六三三円最低一六、七二七円でありましたが十二円を昨年比で、四円を昨年比で、二、五八円高となっております。

氏名	1000g当り	500g当り
小高	555	114
川	489	101
川	540	112
川	533	111
藤生	531	107
中	497	94
岩法寺	503	97
竜崎	467	98
合計	517	105

- 一八 衆議院議員総選挙告示
- 二〇 須釜小中学校完全給食開始
- 二二 県移動図書館来村
- 二三 実験婦人学級
- 二五 成人式 公民館
- 二六 教育委員会
- 二八 冬期赤痢菌検査
- 三三 農業基本調査説明会
- 三六 農業委員会 本庁
- 三八 公共土木災害入札
- 四〇 県実験婦人学級
- 四二 泉中学校庭拡張工事着工
- 四五 青年学級
- 四八 衆議院議員総選挙